

[例題1] 次の記述A～Cに当てはまる人物の組合せとして正しいのはどれか。

- A. 「形態は機能に従う」という言葉を残し、アメリカ現代建築のスタイルを完成した建築家(1856-1924)。
- B. 代表作は「カウフマン邸」「旧帝国ホテル」、日本の建築家やデザイナーに多大な影響を与えたアメリカの建築家(1867-1959)。
- C. フランス出身のデザイナー(1893-1986)、主にアメリカ合衆国で活動し、インダストリアルデザインの草分けとして知られる。アール・デコのストリームラインを特長として「口紅から機関車まで」と言われるように様々な分野で活躍した。

A	B	C
1. チャールズ・レイ・イムズ	アルヴァー・アアルト	ル・コルビジエ
2. フランク・ロイト・ライト	ルイス・ヘンリー・サリバン	チャールズ・レイ・イムズ
3. ルイス・ヘンリー・サリバン	チャールズ・レイ・イムズ	レイモンド・ローウィ
4. ルイス・ヘンリー・サリバン	フランク・ロイト・ライト	レイモンド・ローウィ
5. チャールズ・レイ・イムズ	フランク・ロイト・ライト	レイモンド・ローウィ

(正答 4)

[例題2] 次の記述中のA～Cに当てはまる語句の組合せとして正しいのはどれか。

障害の有無，年齢，性別，国籍，人種等にかかわらず多様な人々が気持ちよく使えるようにあらかじめ都市や生活環境，製品を設計（デザイン）する考え方を **A** という。ノースカロライナ州立大学の **B** 氏が1980年代に公式に提唱した概念で、「できるだけ多くの人々が利用可能であるように製品，建物，空間をデザインにすること」が基本コンセプトである。公平性，自由度，などの **C** から構成される。

	A	B	C
1.	ユニバーサルデザイン	ロナルド・メイス	7原則
2.	ノーマライゼーション	ベンクト・ニリエ	5原則
3.	ノーマライゼーション	ロナルド・メイス	7原則
4.	バリアフリー	ベンクト・ニリエ	5原則
5.	ユニバーサルデザイン	ベンクト・ニリエ	8原則

(正答 1)